

# 富山県高岡市

【計画期間 平成29年4月～34年3月】

- ・奈良時代に越中国府が置かれ、大伴家持が赴任
- ・江戸時代に加賀前田家2代目当主 前田利長公が高岡城築城。商工業を中心とする商人の町として発展。
- ・人口172,125人(平成27年国勢調査) 面積209.57Km<sup>2</sup>

## 【前計画の概要】

○平成27年の北陸新幹線開業による効果を中心市街地に取り込むべく、高岡駅周辺整備事業等による交通結節点としての機能強化、まちなかの回遊性を高めるための拠点整備を実施することにより、中心市街地の活性化を図る。  
(平成24年4月～29年3月)

## 【中心市街地の変化】

○高岡駅周辺整備事業や高岡御車山会館の整備により、北陸新幹線開業による効果を中心市街地に取り込んだことで観光客が増加した。

○空き家の増加や狭隘な道など居住環境の低下に加え、市全体に比べ高齢化率が高く、人口減少に歯止めがかかっていない。

○新計画では増加している観光客を商店街等へ誘客することや、居住環境としての魅力向上を図ることで更なる活性化を目指す。

## 【目指す中心市街地像】

**光り輝くまちなかの創生  
～ 400年の資産を守り、育み、繋ぐ ～**

## 【前計画目標】

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値
歴史・文化遺産の活用によるまちなか交流人口の拡大	主要観光施設における観光客入込み数	117万人(H22)	138万人(H28)	129.3万人(H27)
まちなか居住の促進	中心市街地における居住人口	16,360人(H22)	16,500人(H28)	15,230人(H27)
中心商店街の賑わいの創出	中心商店街(6地点)における平日・休日の歩行者・自転車通行量の平均値	11,700人(H22)	14,900人(H28)	15,550人(H27)
	中心商店街(3商店街)における空き店舗数	23件(H22)	15件(H28)	21件(H27)

## 【新計画目標】

目標	目標指標	現状値	目標値
交流人口の拡大	主要観光施設における観光客入込み数	447,000人(H27)	528,000人(H33)
	中心商店街・観光地周辺(6地点)における平日・休日の歩行者・自転車通行量の平均値	16,670人(H27)	17,670人(H33)
まちなか居住と生活サービス・事業創出機能の充実	中心市街地における居住人口の社会増減数	33人減(1年間)(H27.10-H28.9)	600人増(5年間)(H29-H33)
	中心市街地・観光地周辺における新規開業店舗数	39件(5年間)(H23-27)	50件(5年間)(H29-33)

## 交流人口の拡大

### 【主要事業】

- ・高岡駅前東地区整備事業
- ・旧赤レンガの銀行活用事業
- ・金屋鋳物師町工房(仮称)整備事業など

## まちなか居住と生活サービス・事業創出機能の充実

### 【主要事業】

- ・まちなか防災モデル事業(博労地区)
- ・中心商店街拠点開発事業(末広西地区)
- ・歴史的資産を活用した町家再生事業など

# 高岡市中心市街地活性化基本計画の事業概要

## 交流人口の拡大

### ①高岡駅前東地区整備事業

高岡駅前東地区において老朽化している建物や低未利用地の機能更新を図るため、看護学校を含む複合ビル、ホテル、マンション等の開発を促進し、併せて周辺の道路や広場を整備し、魅力を向上させる。

### ②金屋鑄物師町工房(仮称)整備事業

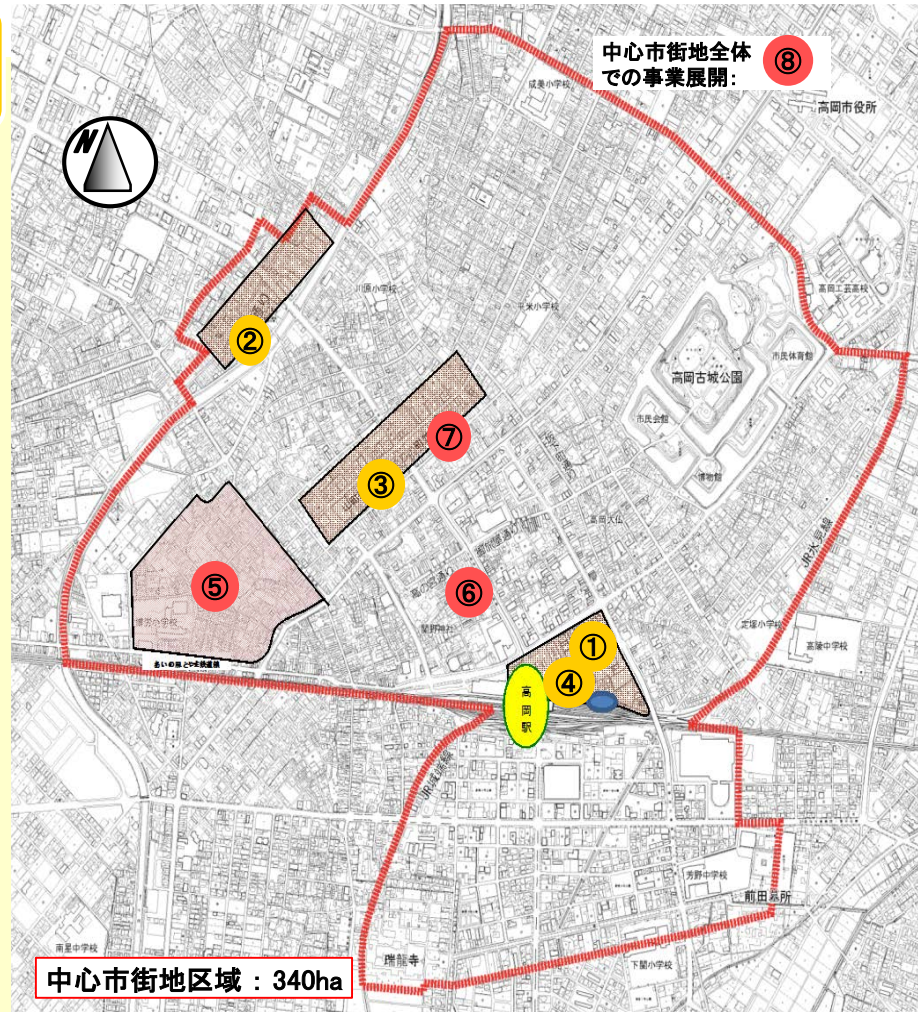
高岡鑄物発祥の地である金屋町の特性を活かし、地区住民及び来訪者との交流や、若手人材の受入、育成、定着に資する施設を整備し活用を図ることにより、地場産業の振興と観光客の増加を見込む。

### ③旧赤レンガの銀行活用事業

現在、銀行の本店として使用されている建物は本格的な洋風建築物で歴史的価値が高いため、高岡駅前東地区への銀行本店の移転後、当建物の利活用を図ることで、観光地としての魅力の向上に繋げる。

### ④富山県高岡看護専門学校運営事業

より高度で幅広い視点での人材を育成するため、富山県西部地域の中核的な看護師養成機関として、高岡市内にある3つの看護専門学校を統合した新たな看護専門学校を、高岡駅前東地区に新設し運営を行うことで賑わいを創出する。



## まちなか居住と生活サービス・事業創出機能の充実

### ⑤まちなか防災モデル事業(博労地区)

管理されていない空き家や狭隘な道が多い地区で、住民と連携しながら、密集市街地対策、地籍調査、空き家対策等を推進することで、良質な共同住宅やコミュニティー施設の整備を図り、居住を促す。

### ⑥中心商店街拠点開発事業(末広西地区)

末広西地区において、老朽化したビルを建替し、低層に商業施設と公益施設、高層に共同住宅を整備することで中心市街地の賑わいを創出する。

### ⑦歴史的資産を活用した町家再生事業

空き店舗となっている伝統的建造物をまちづくり会社がリノベーションし、民間団体等が主体となって活用を図ることで観光地としての魅力向上、中心市街地の活性化に繋げる。

### ⑧開業支援事業

主要観光地においては主に観光客を対象とした店舗、中心商店街においてはものづくりのまち高岡の特徴を出すため、物販を中心とした店舗、エリア全域においてはオフィスの進出を促進するための支援を行う。